

〈第2学年連絡〉



昨日の卒業式は、厳かであり温かい雰囲気感動的な式でした。新型コロナウイルスの影響で、在校生不在というこれまで経験したことのない状況になりましたが、緊急事態をものともしない、卒業生の存在感を改めて感じる事となりました。

堂々とした振る舞いや大きな声での返事、校歌斉唱、そして式後には、先生方や保護者の方へのお礼の挨拶。全身で卒業の喜びや感謝の気持ちを表していたように感じます。

この式を2年生の皆さんがともに過ごしていたなら、間違いなく心にスイッチが入り大きな力になっていたことだろうと思います。答辞には、「自分のしたいことにおもいきりチャレンジしてほしい」と、後輩である皆さんへの高取国際高校の未来を託す言葉がありました。託された者としての自覚や誇りを胸に、次の校史を刻みましょう。

卒業式が済み、ホームルームが終わっても、長い時間帰ろうとしない卒業生の姿が印象的でした。

再確認事項です！

卒業式が「登校禁止」となり、先輩との最後の思い出作りも叶わず残念な気持ちでいることが痛いほどわかります。社会的にも行動が大きく制限され、不足やストレスを感じていることでしょう。しかし、現状を客観的に捉え身勝手な行動を慎み、結果的にこの判断が皆にとって良い結果に繋がるよう、自宅待機の期間を正しく過ごすようにしてください。

●時間の管理

●感情のコントロール

●行動の選択

これらの能力をトレーニングする期間として、登校禁止のピンチを自己成長のチャンスに変えましょう。

2年生、いや、もうすぐ3年生、しっかり頑張ろう！！

